

★北見工業大学は、「地域連携・社会貢献」「共同研究推進・研究支援」の機能強化を目的とし、学外の皆さまと様々な形で連携し、産学官連携活動を推進しています。

★社会連携推進センターは、大学が持つ「研究」機能を社会のために活用すべく、研究者のシーズと社会のニーズとのマッチングを図る窓口・コーディネート業務や、種々の社会貢献・地域貢献に関する業務の窓口として、北見工業大学の産学官連携活動を推進するセンターです。

## No.10

2023.3

### ■ FOCUS

大学・エコシステム推進型  
スタートアップ・エコシステム形成事業  
「北海道未来創造スタートアップ育成  
相互支援ネットワーク」

### ■ TOPIC

国土交通省北海道開発局網走開発建設部  
「第2回『2050年のオホーツクを考える』  
オンラインミーティング」

### ■ 共同研究

### ■ 地域貢献活動

### ■ 技術広報

### ■ スタッフ活動



# FOCUS

## 大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成事業 「北海道未来創造スタートアップ育成相互支援ネットワーク」

北見工業大学は、大学発ベンチャー・スタートアップ活動の一環として、北海道大学が主幹機関を務める研究成果展開事業大学発新産業創出プログラム (START) 大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成事業「北海道未来創造スタートアップ育成相互支援ネットワーク (Hokkaido Startup Future Creation development by mutual support networks、以下HSFC)」の共同機関として参画しています。本事業は2022年から2028年までの6年間の事業です。大学等から生まれる優れた技術シーズの実用化やアントレプレナーシップを有する人材の育成を支援し、コロナ後の社会変革や社会課題解決に繋がる社会的インパクトの大きいスタートアップが持続的に創出される体制を構築することを目的としています。

HSFCには、学術機関として北見工業大学をはじめ、北海道内の15大学と4高専が参画しています。HSFCは、1)企業活動支援のプログラムの運営、2)アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営等、3)企業環境の整備、4)拠点都市のエコシステムの形成・発展、の4つの活動を推進しています。

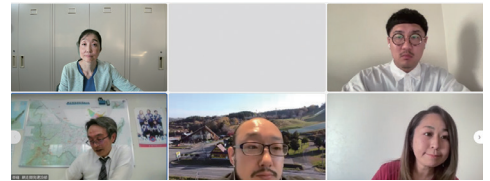
北見工業大学では、社会連携推進センターが中心となり活動を行っています。2022年度は、「大学発ベンチャー・アントレプレナーシップセミナー」を3回開催しました。北見工業大学の持つ事業シーズの探索、事業化に向けたビジネスプランのブラッシュアップや、オホーツク地域で起業を目指す人材への支援プログラムの構築に取り組んでいます。

# TOPIC

## 国土交通省北海道開発局網走開発建設部

### 「第2回『2050年のオホーツクを考える』オンラインミーティング」

2月27日(月)、国土交通省北海道開発局網走開発建設部が主催する「第2回『2050年のオホーツクを考える』オンラインミーティング」が開催されました。前回に引き続き北見工業大学からは、当センターの教授内島典子がパネリストとして参加しました。ミーティングでは、北海道総合開発計画策定に向けた中間整理(案)の発表をふまえ、「食」「観光」「脱炭素」「DX・GX」の視点から、地域が豊かさを実感するために進むべき方向性や推進すべき取組等について話がなされました。パネリストからは、地域の魅力を再認識する話題や、各々が地域のアイデンティティを強く意識し活動していくことが持続可能な社会へと繋がることなどについても言及されました。



コーディネータ(敬称略)

草薙 忍[写真左下]

(国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部長)

パネリスト(50音順・敬称略)

内島 典子[写真左上](北見工業大学 社会連携推進センター 教授)

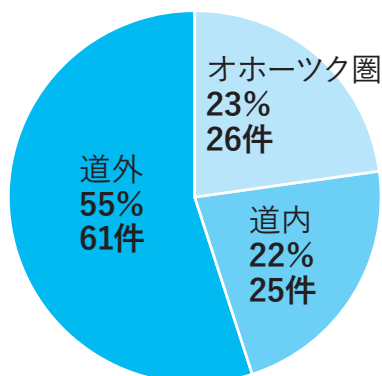
河本真由子[写真右下](観光と自転車と 代表)

立川 彰[写真中央](株式会社道東テレビ 代表)

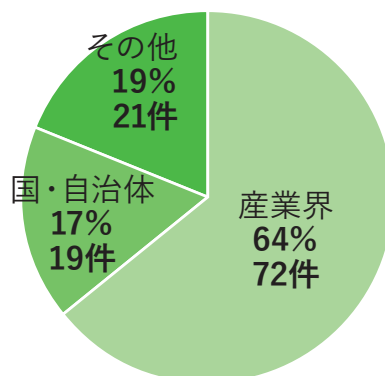
中西 拓郎[写真右上](一般社団法人ドット道東 代表理事)

# 共同研究

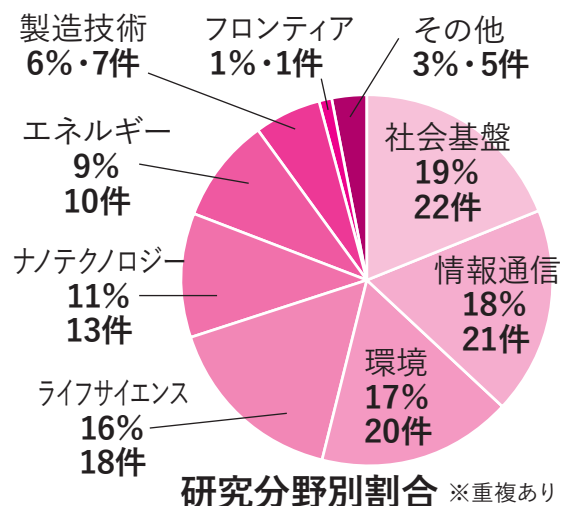
2022年度 112件 (3月1日現在)



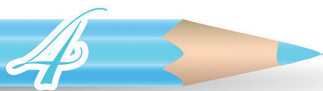
地域別割合



相手別割合



研究分野別割合 ※重複あり



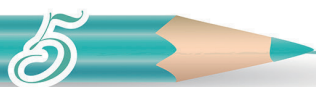
# 地域貢献活動

2022年度 24件 (3月1日現在)

北見工業大学では、地域の方に向けた社会貢献事業として施設見学、体験授業、教育研修や講師派遣を行っています。昨年度までコロナ禍により実施件数が減少しておりましたが、今年度からはまた多くのご要望をいただき、24件の活動を実施しました。

## 2022年度 地域貢献活動(一部抜粋)

- 6/17 興部町教育委員会「おこっぺ長寿大学」  
宮森保紀教授 防災に関する出張講義
- 7/6 オホーツク網走農業協同組合青年部 農政委員会 勉強会  
星野洋平教授・楊亮亮准教授 傾斜地におけるトラクターのGPS自動操舵についての勉強会として出張講義
- 8/18 北見市立美山小学校 4～6年生クラブ活動  
岡崎文保准教授 クラブ活動「ものづくりクラブ」における体験学習(液体窒素を使ったアイスづくりなど)
- 9/20 美幌町交通安全部会 視察研修  
高橋清教授 講演「交通安全から地域公共交通を考える」  
富山和也准教授 講演「人-乗り物-道路と交通安全」
- 9/28 北見市立東陵中学校 第2学年 総合的な学習の時間「職場体験」  
白川龍生准教授・杉野義都助教 働くことの意味や将来の生き方を考える職場体験として実施
- 11/12 北海道網走養護学校 高等部1年行事「宿泊研修」「大学の授業を体験しよう!」  
井上真澄教授・崔希燮准教授 「コンクリートで“ものづくり”体験」コンクリートに関する講義やコンクリートで鉛筆入れ等を製作
- 12/15 滝上町立濁川小学校 3～6年生 演習室 PCを使ったプログラミング体験  
中垣淳講師 クラブ活動「プログラミング体験」として遠隔授業を実施
- 2/20 置戸町立置戸中学校修学旅行事前授業  
齊藤剛彦准教授 修学旅行事前授業(防災 災害のメカニズムについて)の講師



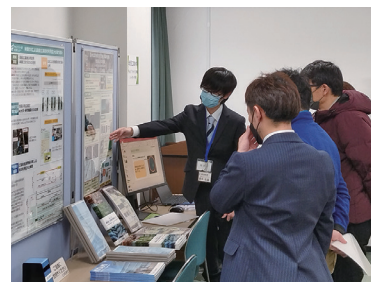
# 技術広報

2022年度 9件 (3月1日現在)

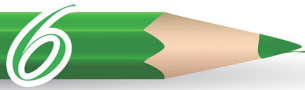
社会連携推進センターは、産学官連携の推進に向け、北見工業大学が取り組む研究を広く発信するため、技術シーズと社会のニーズとのマッチングを図る展示会・交流会に毎年多数参加しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行なった上で対面で開催するイベントも増え、首都圏2件、東海地方1件、北海道地方3件、オンライン出展3件の技術広報イベントに出展しました。

## 2022年度 技術広報活動

- 9/27 北海道 理工系大学・高専及び公設試 新技術説明会(オンライン)  
大津直史教授「レーザーを用いて空気中で施工するチタン表面窒化プロセス」  
松村昌典准教授「血管のような丸丸柔軟弾性管と簡単・瞬時に着脱できるコネクタ付きチューブ」
- 10/4  
～31 イノベーション・ジャパン2022～大学見本市&ビジネスマッチング～Online(オンライン)  
吉澤真吾准教授「サブメータ級水中音響測位技術」
- 10/20  
～21 第12回おおた研究・開発フェア(コングレスクエア羽田他:東京)  
星野洋平教授「取付かんたん・小型軽量・高効率・高性能な新しい振動制御手法による除振・性振デバイス」
- 10/26  
～28 アグリビジネス創出フェア2022(東京ビッグサイト:東京)  
FENG CHAOHUI助教「食品のイメージング解析と非破壊的検査技術の開発及び応用」
- 11/10  
～11 ビジネスEXPO「第36回 北海道 技術・ビジネス交流会」(アクセスサッポロ:札幌)  
4つの研究推進センターの活動紹介(3大学+北海道国立大学機構合同出展)
- 11/16  
～18 異業種交流会「メッセナゴヤ2022」(ポートメッセなごや:愛知)  
富山和也准教授「三次元計測を活用した人に寄り添う歩行空間評価のデジタルトランスフォーメーション」
- 12/5  
～9 オンライン版ネットワーク交流会&シーズ提供セミナー(オンライン)  
松村昌典准教授「丸丸柔軟弾性管と簡単・瞬時に着脱できるコネクタ付きチューブ」
- 1/11  
～16 地域を彩る食物語(まちきた大通りビルパラポ:北見)  
霜鳥慈岳准教授「ハッカ水蒸気蒸留残渣を原料とした緑着色料の開発」(地元食材活用講習会)  
オホーツク農林水産工学連携研究推進センターの取組み(パネル展)
- 1/26 北海道スマート林業EXPO2023(北海道大学学術交流会館:札幌)  
三枝昌弘准教授・川口貴之教授「道内広葉樹の資源管理と効率の活用を目指したDX推進一産産広葉樹の価値ある活用へー」(チャレンジフィールド北海道と合同出展)







# スタッフ活動 (2023.1. ~ 2023.3.)

## 北見工業大学の社会貢献推進に向けた産学官連携活動

主たる活動		スタッフ	日程
[ 3大学 ] オープンイノベーションセンター管理運営部門会議	会議	三枝	1月10日
[ その他 ] <sup>1)</sup> 地域を彩る食物語	イベント	内島	1月11~16日
[ 3大学 ] オープンイノベーションセンター管理運営部門会議	会議	三枝	1月23日
[ その他 ] <sup>2)</sup> HSFC進捗報告会*	会議	藤井・三枝	1月23日
[ その他 ] <sup>3)</sup> 北海道スマート林業EXPO2023	イベント	三枝	1月26日
[ その他 ] <sup>4)</sup> 令和4年度 産学官連携フォーラム	イベント	内島・三枝	1月27日
[ 北海道 ] 令和4年度 第3回北海道科学技術審議会*	会議	内島	2月3日
[ 北見市 ] オホーツク産学官融合センター事務局会議	会議	藤井	2月6日
[ 3大学 ] オープンイノベーションセンター管理運営部門会議	会議	三枝	2月6日
[ 美幌町 ] 第8回美幌町定例連携探索会議	会議	藤井・内島 三枝	2月8日
[ その他 ] <sup>2)</sup> 大学・高専初スタートアップ指導・支援人材育成プログラム	会議	三枝	2月13日
[ 陸別町 ] 令和4年度 陸別町社会連携連絡協議会	会議	藤井	2月16日
[ 北見市 ] 令和4年度 第2回北見市雇用創造協議会総会	会議	藤井	2月17日
[ 3大学 ] 環境広場ほっかいどうプロジェクト会議*	会議	三枝	2月17日
[ 3大学 ] オープンイノベーションセンター管理運営部門会議	会議	三枝	2月20日
[ その他 ] <sup>2)</sup> 大学・高専初スタートアップ指導・支援人材育成プログラム	会議	三枝	2月20日
[ 北見市 ] 令和4年度 北見市技能普及啓発事業 (食の技能普及講習会)	会議	内島	2月21日
[ 3大学 ] 第1回地域連携プラットフォーム構築等に係るタスクフォース	会議	三枝	2月22日
[ その他 ] <sup>5)</sup> チャレンジフィールド北海道地域課題・ニーズ検討会*/第4回グロースチーム会議*	会議	三枝	2月24日
[ 3大学 ] オープンイノベーションセンター知的財産部門会議	会議	三枝	2月24日
[ その他 ] <sup>2)</sup> 大学・高専初スタートアップ指導・支援人材育成プログラム	会議	三枝	2月27日
[ その他 ] <sup>6)</sup> 第2回「2050年のオホーツクを考える」オンラインミーティング ~新たな北海道総合開発計画策定に向けて~*	会議	内島	2月27日
[ その他 ] <sup>2)</sup> DEMO DAY 2023	イベント	藤井・三枝	2月28日
[ その他 ] <sup>7)</sup> 北海道中小企業家同友会オホーツク支部連携プログラム会議	会議	藤井・内島	3月3日
[ 3大学 ] オープンイノベーションセンター管理運営部門会議	会議	三枝	3月6日
[ 国 ] JST産学コーディネーター育成プログラム委員会*	会議	内島	3月8日
[ 国 ] 令和4年度 JST産学官連携ジャーナル発行推進委員会	会議	内島	3月10日
[ 3大学 ] オープンイノベーションセンタービジネス開発部門会議	会議	藤井・内島	3月14日
[ 振興局 ] オホーツクスマート農業セミナー	イベント	三枝	3月14日
[ 3大学 ] オープンイノベーションセンター管理運営部門会議	会議	三枝	3月20日
[ 他大学 ] 第2回山口大学知的財産教育研究共同利用拠点運営委員会	会議	藤井	3月24日
[ その他 ] <sup>2)</sup> HSFCプラットフォーム推進会議	会議	藤井	3月27日
[ 3大学 ] 令和4年度 オープンイノベーションセンター全体会議	会議	藤井・内島 三枝	3月29日

[ ]内は主な主催機関

\*新型コロナウイルス感染防止のため、Web開催もしくは書面審議

1)北見市産学官連携推進協議会 2)HSFC:北海道未来創造スタートアップ育成相互支援ネットワーク (北海道大学他)  
 3)スマート林業EZOモデル構築協議会・北海道 4)全道産学官ネットワーク推進協議会、北大リサーチ&ビジネスパーク  
 推進協議会、チャレンジフィールド北海道 5)公益財団法人北海道科学技術総合振興センター (ノーステック財団)  
 6)北海道開発局網走開発建設部地域振興対策室 7)一般社団法人北海道中小企業家同友会オホーツク支部



〒090-0013 北海道北見市柏陽町603番地2  
 TEL 0157-26-4161 FAX 0157-26-4171

### 北見工業大学社会連携推進センター (CRC, Center for Regional Community)

CRCが大切にしているのは、社会・地域の皆さんとともに生き・歩みながら社会に貢献している大学の姿です。その想いを目に見える言葉、形や色にしました。キーワードは、様々に繋がっていく「With、ともに」です。CRCのマークは、「社会連携推進センター」の、「Center for Regional Community」の頭文字です。オホーツクの「大地」と「木々」と「空・水」、手を繋ぐ「官」と「産」と「学」を表す茶・緑・青の文字、C・R・Cからなっています。Rの窓にある星は、大学のマークにも入っている北斗、北天に光を放つ北見工業大学です。

<https://www.crc.kitami-it.ac.jp/>  
[chiiki@desk.kitami-it.ac.jp](mailto:chiiki@desk.kitami-it.ac.jp)

